



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月14日

上場会社名 マツダ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7261 URL <https://www.mazda.com/ja/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸本 明  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務本部 経理部長 (氏名) 竹多 政博 (TEL) 082-282-1111  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月25日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満四捨五入)

## 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	3,430,285	△3.8	43,603	△47.0	53,091	△54.3	12,131	△80.8
2019年3月期	3,564,172	2.6	82,307	△43.8	116,082	△32.6	63,155	△43.6
(注) 包括利益	2020年3月期 △5,068百万円( -%)		2019年3月期 51,166百万円( △59.6%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	19.26	19.25	1.0	1.9	1.3
2019年3月期	100.28	100.26	5.3	4.1	2.3

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 19,714百万円 2019年3月期 30,688百万円

(注) 米国会計基準を適用している在外連結子会社において、当連結会計年度の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、2019年3月期については遡及適用後の数値となっております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	2,787,640	1,205,846	42.1	1,865.63
2019年3月期	2,877,613	1,233,441	41.8	1,910.67

(参考) 自己資本 2020年3月期 1,174,947百万円 2019年3月期 1,203,262百万円

(注) 米国会計基準を適用している在外連結子会社において、当連結会計年度の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、2019年3月期については遡及適用後の数値となっております。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	34,834	△127,578	△24,274	567,994
2019年3月期	146,690	△131,611	83,411	701,624

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00	22,042	34.9	1.8
2020年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00	22,043	181.7	1.9
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1 米国会計基準を適用している在外連結子会社において、当連結会計年度の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、2019年3月期については遡及適用後の数値となっております。

2 2021年3月期の配当予想につきましては、未定とさせていただきます。

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点で合理的に算定することが困難であることから、未定としております。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表させていただきます。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、決算短信（添付資料）13ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項」をご参照ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2020年3月期	631,803,979株	2019年3月期	631,803,979株
2020年3月期	2,017,360株	2019年3月期	2,043,857株
2020年3月期	629,781,654株	2019年3月期	629,757,943株

(参考) 個別業績の概要

2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	2,584,322	△3.1	△43,523	—	△13,060	—	△23,870	—
2019年3月期	2,666,208	1.2	533	△99.1	52,324	△48.2	39,334	△50.4
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	△37.90		—					
2019年3月期	62.46		62.44					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	2,090,940	1,001,820	47.9	1,590.25
2019年3月期	2,163,208	1,049,549	48.5	1,666.16

(参考) 自己資本 2020年3月期 1,001,530百万円 2019年3月期 1,049,294百万円

※決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等につきましては、決算短信（添付資料）4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご参照ください。

## 添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表及び主な注記	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	22
(継続企業の前提に関する注記)	22

※ 参考資料 2020年3月期 決算参考資料 (連結)  
2020年3月期 決算参考資料 (単独)

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度において、当社は昨年11月に中期経営計画を公表いたしました。自動車業界は今、100年に一度の変革期の中にあります。CASE（コネクティビティ技術/自動運転技術/シェアード・サービス/電動化技術といった新技術の総称）に代表される時代の要請に応じていくために、クルマの企画、開発、製造、販売、サービスなど多くの領域で変革が求められます。中期経営計画で定めた今後6年間に取り組むべき3つの領域「独自の商品・顧客体験への投資」「ブランド価値を低下させる支出の抑制」「遅れている領域への投資」について、その施策と目標を具体化し、CASE等への対応を含む将来への投資を行いながら、計画の推進に取り組んでおります。

中期経営計画の初年度である当期におきましては、コネクテッドサービスの導入に加え、電動化技術のマイルドハイブリッドシステムや自動運転技術につながる先進安全技術などCASEに対応した技術を商品化したしました。新技術による現行世代商品群の進化と共に、昨年導入の「MAZDA3」に続き、グローバルに成長を続けるSUV市場を見据えた新世代商品第二弾となる「MAZDA CX-30」の販売を計画通り開始しております。なお、「MAZDA3」と「CX-30」には、ガソリンエンジンにおける圧縮着火を初めて実用化した新世代ガソリンエンジン「SKYACTIV-X」を搭載しています。また、昨年10月の第46回東京モーターショーにおいて、マツダ初の量産EVとなる「MAZDA MX-30」を世界初公開し、来年度に導入する予定です。

当連結事業年度の当社グループを取り巻く事業環境は、米中貿易摩擦による中国での景気減速や英国のEU離脱問題等により、世界的に需要が前年比悪化するなど、厳しい状況が続きました。加えて、第4四半期における新型コロナウイルス感染症の拡大により、世界的に経済の先行きに対する不透明感が急速に高まりました。この感染症は、まず中国などの生産・サプライチェーンに影響を及ぼし、その後、世界的に感染が拡大し、各国での経済活動の停止や金融市場の混乱等に伴い、全市場での販売活動に大きな影響が出ています。

#### [グローバル販売]

当連結会計年度のグローバル販売台数は、主要市場での需要縮小に加え、新型コロナウイルス感染症の影響等により、前期比9.1%減の1,419千台となりました。

市場別の販売台数は、次のとおりです。

##### <日本>

新世代商品の「MAZDA3」と「CX-30」の販売は導入以来好調に推移しましたが、需要縮小に伴う他社との競合激化の影響等により「MAZDA CX-5」等の販売が減少したことから、前期比5.7%減の202千台となりました。

##### <北米>

米国は、商品改良モデルを導入した「CX-5」や「MAZDA CX-9」が前年を上回る販売となりましたが、セダン系車種の需要縮小の影響等により、前期比4.1%減の275千台となりました。北米全体では、カナダ等での販売減少もあり、前期比5.8%減の397千台となりました。

##### <欧州>

主要市場であるドイツや英国などで販売が減少したこと等により、前期比2.3%減の264千台となりました。昨年9月導入の「CX-30」は、「SKYACTIV-X」搭載モデルが好評をいただくなど、販売は順調に推移しております。

##### <中国>

通商問題による景気減速に加え、新型コロナウイルス感染症の影響で需要が急激に縮小したことから、前期比14.4%減の212千台となりました。

##### <その他の市場>

主要市場であるオーストラリアは、市場環境の悪化による総需要の縮小が継続し、加えて、大規模な森林火災の影響等もあり、前期比18.1%減の90千台となりました。その他の市場全体では、タイの金融市場引き締め影響による販売減少や、ベトナムなど他のASEAN市場の販売減少もあり、前期比15.6%減の345千台となりました。

当社は、本年1月30日に創立100周年を迎えることができました。ステークホルダーの皆様にご心より感謝致します。そして、次の100年に向け、ステークホルダーの皆様との協業や共創を強化しながら、お客様に愛着を持っていただける独自性あふれる商品・技術・顧客体験の創造に、今後も挑戦し続けてまいります。

## 〔経営成績〕

当連結会計年度の業績については、次のとおりです。

なお、当連結会計年度の期首より、米国会計基準を適用している在外連結子会社において、ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前連結会計年度は遡及適用後の数値となっており、経営成績、財政状態及びキャッシュ・フローの状況については、遡及適用後の数値との比較を行っております。

売上高	3兆4,303億円	(前期比増減)	△1,339億円	(△3.8%)
営業利益	436億円	(前期比増減)	△387億円	(△47.0%)
経常利益	531億円	(前期比増減)	△630億円	(△54.3%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	121億円	(前期比増減)	△511億円	(△80.8%)

営業利益の主な増減要因は、次のとおりです。

台数・構成	183億円
為替	△683億円
コスト改善	260億円
研究開発費	△3億円
その他	△144億円
計	△387億円

セグメント別の業績は、次のとおりです。

日本は売上高が2兆7,709億円(前期比1,132億円減、3.9%減)、営業損失は253億円(前期は225億円の営業利益)となりました。北米は売上高が1兆3,643億円(前期比186億円増、1.4%増)、営業利益は308億円(前期比98億円増、46.8%増)、欧州は売上高が7,343億円(前期比112億円増、1.5%増)、営業利益は103億円(前期比26億円減、20.3%減)、その他の地域は売上高が6,061億円(前期比880億円減、12.7%減)、営業利益は264億円(前期比22億円増、9.1%増)となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末より900億円減少し、2兆7,876億円となり、負債合計は、前連結会計年度末より624億円減少し、1兆5,818億円となりました。有利子負債は、設備投資等を目的とした長期借入金の調達等により、前連結会計年度末より128億円増加し、6,199億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益121億円に対し、配当金の支払い220億円等により、前連結会計年度末より276億円減少し、1兆2,058億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末より0.3ポイント増加し、42.1%(劣後特約付ローンの資本性考慮後43.4%)となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末において、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より1,336億円減少の5,680億円、有利子負債は、前連結会計年度末より128億円増加の6,199億円となりました。この結果、有利子負債から現金及び現金同等物の期末残高を除いた純有利子負債は519億円となっております。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

## 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益493億円に対し、たな卸資産の増加等により、348億円の増加(前期は1,467億円の増加)となりました。

## 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出1,075億円等により、1,276億円の減少(前期は1,316億円の減少)となりました。

以上により、連結フリー・キャッシュ・フロー(営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計)は、927億円の減少(前期は151億円の増加)となりました。

#### 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、設備投資等を目的とした社債及び長期借入金の調達に対し、配当金の支払いや長期借入金の返済等により、243億円の減少(前期は834億円の増加)となりました。

#### (4) 今後の見通し

次期(2021年3月期)の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大の影響により、当社グループを取り巻く事業環境は先行き不透明な状況が続くと見込まれ、現時点で合理的な業績予想を算定することが困難であることから、未定とさせていただきます。今後、合理的な算定が可能となった段階で速やかに公表させていただきます。

#### (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、配当金につきましては、当期の業績及び経営環境並びに財務状況等を勘案して決定することを方針とし、安定的な配当の実現と着実な向上に努めることとしております。

当期(2020年3月期)につきましては、1株当たり35円(中間配当15円、期末配当20円)の配当とさせていただきます。

なお、次期(2021年3月期)の配当につきましては、未定とさせていただきます。

#### 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務情報の国際的な比較可能性の向上やグループ経営の品質向上、ガバナンス強化を目的として、IFRS(国際財務報告基準)の適用を検討しております。

なお、適用時期については、他社の採用動向、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	469,952	521,960
受取手形及び売掛金	192,701	169,007
有価証券	232,700	47,000
たな卸資産	428,536	441,305
その他	143,241	136,310
貸倒引当金	△1,052	△970
流動資産合計	1,466,078	1,314,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	195,486	191,064
機械装置及び運搬具（純額）	278,153	293,993
工具、器具及び備品（純額）	67,177	70,952
土地	404,808	418,104
リース資産（純額）	6,613	20,044
建設仮勘定	58,319	78,357
有形固定資産合計	1,010,556	1,072,514
無形固定資産		
ソフトウェア	33,711	37,661
その他	2,515	2,436
無形固定資産合計	36,226	40,097
投資その他の資産		
投資有価証券	216,328	214,000
長期貸付金	5,351	6,807
退職給付に係る資産	3,945	3,736
繰延税金資産	106,854	91,829
その他	32,806	44,438
貸倒引当金	△531	△393
投資その他の資産合計	364,753	360,417
固定資産合計	1,411,535	1,473,028
資産合計	2,877,613	2,787,640

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	432,669	364,784
短期借入金	124,484	121,364
1年内償還予定の社債	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	28,359	37,130
リース債務	2,744	4,484
未払法人税等	9,877	16,022
未払金	31,386	32,265
未払費用	232,768	225,227
製品保証引当金	98,267	87,168
その他	42,527	44,499
流動負債合計	1,023,081	932,943
固定負債		
社債	30,000	50,000
長期借入金	397,065	390,375
リース債務	4,399	16,515
再評価に係る繰延税金負債	64,553	64,553
退職給付に係る負債	69,691	75,874
その他	55,383	51,534
固定負債合計	621,091	648,851
負債合計	1,644,172	1,581,794
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	283,957	283,957
資本剰余金	264,913	264,917
利益剰余金	562,904	552,993
自己株式	△2,215	△2,186
株主資本合計	1,109,559	1,099,681
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,008	2,231
繰延ヘッジ損益	804	321
土地再評価差額金	145,574	145,574
為替換算調整勘定	△34,762	△48,256
退職給付に係る調整累計額	△21,921	△24,604
その他の包括利益累計額合計	93,703	75,266
新株予約権	255	290
非支配株主持分	29,924	30,609
純資産合計	1,233,441	1,205,846
負債純資産合計	2,877,613	2,787,640

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	3,564,172	3,430,285
売上原価	2,772,184	2,683,647
売上総利益	791,988	746,638
販売費及び一般管理費	709,681	703,035
営業利益	82,307	43,603
営業外収益		
受取利息	4,775	5,271
受取配当金	2,352	2,178
受取賃貸料	1,755	1,731
持分法による投資利益	30,688	19,714
為替差益	2,524	—
その他	3,819	3,756
営業外収益合計	45,913	32,650
営業外費用		
支払利息	5,945	6,132
債権売却損	1,855	1,478
為替差損	—	10,466
その他	4,338	5,086
営業外費用合計	12,138	23,162
経常利益	116,082	53,091
特別利益		
固定資産売却益	525	89
投資有価証券売却益	1,730	413
収用補償金	30	109
環境対策引当金戻入益	—	88
その他	7	41
特別利益合計	2,292	740
特別損失		
固定資産除売却損	5,804	3,734
減損損失	1,149	797
災害による損失	3,726	—
関係会社事業損失引当金繰入額	128	—
その他	—	18
特別損失合計	10,807	4,549
税金等調整前当期純利益	107,567	49,282
法人税、住民税及び事業税	30,325	27,539
過年度法人税等戻入額	—	△11,766
法人税等調整額	10,789	19,404
法人税等合計	41,114	35,177
当期純利益	66,453	14,105
非支配株主に帰属する当期純利益	3,298	1,974
親会社株主に帰属する当期純利益	63,155	12,131

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	66,453	14,105
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,766	△1,765
繰延ヘッジ損益	567	△530
為替換算調整勘定	△1,665	△15,855
退職給付に係る調整額	△5,271	△2,641
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,152	1,618
その他の包括利益合計	△15,287	△19,173
包括利益	51,166	△5,068
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	47,426	△6,306
非支配株主に係る包括利益	3,740	1,238

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	283,957	264,910	536,856	△2,230	1,083,493	8,786	305
会計方針の変更による累積的影響額			△15,065		△15,065		
会計方針の変更を反映した当期首残高	283,957	264,910	521,791	△2,230	1,068,428	8,786	305
当期変動額							
剰余金の配当			△22,041		△22,041		
親会社株主に帰属する当期純利益			63,155		63,155		
自己株式の取得				△2	△2		
自己株式の処分		3		16	20		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△4,778	499
当期変動額合計	—	3	41,113	15	41,131	△4,778	499
当期末残高	283,957	264,913	562,904	△2,215	1,109,559	4,008	804

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	145,574	△28,576	△16,657	109,432	183	26,362	1,219,470
会計方針の変更による累積的影響額						△28	△15,093
会計方針の変更を反映した当期首残高	145,574	△28,576	△16,657	109,432	183	26,334	1,204,377
当期変動額							
剰余金の配当							△22,041
親会社株主に帰属する当期純利益							63,155
自己株式の取得							△2
自己株式の処分							20
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	△6,186	△5,264	△15,729	72	3,590	△12,068
当期変動額合計	—	△6,186	△5,264	△15,729	72	3,590	29,064
当期末残高	145,574	△34,762	△21,921	93,703	255	29,924	1,233,441

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	283,957	264,913	562,904	△2,215	1,109,559	4,008	804
会計方針の変更による累積的影響額					—		
会計方針の変更を反映した当期首残高	283,957	264,913	562,904	△2,215	1,109,559	4,008	804
当期変動額							
剰余金の配当			△22,042		△22,042		
親会社株主に帰属する当期純利益			12,131		12,131		
自己株式の取得				△1	△1		
自己株式の処分		3		30	33		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						△1,777	△483
当期変動額合計	—	3	△9,911	29	△9,878	△1,777	△483
当期末残高	283,957	264,917	552,993	△2,186	1,099,681	2,231	321

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	145,574	△34,762	△21,921	93,703	255	29,924	1,233,441
会計方針の変更による累積的影響額							—
会計方針の変更を反映した当期首残高	145,574	△34,762	△21,921	93,703	255	29,924	1,233,441
当期変動額							
剰余金の配当							△22,042
親会社株主に帰属する当期純利益							12,131
自己株式の取得							△1
自己株式の処分							33
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	△13,494	△2,683	△18,437	35	685	△17,716
当期変動額合計	—	△13,494	△2,683	△18,437	35	685	△27,595
当期末残高	145,574	△48,256	△24,604	75,266	290	30,609	1,205,846

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	107,567	49,282
減価償却費	88,443	92,269
減損損失	1,149	797
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7	△62
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△6,168	△11,099
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,787	2,669
受取利息及び受取配当金	△7,127	△7,449
支払利息	5,945	6,132
持分法による投資損益 (△は益)	△30,688	△19,714
有形固定資産除売却損益 (△は益)	5,249	3,536
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,730	△413
売上債権の増減額 (△は増加)	29,875	18,334
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△33,536	△50,871
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△12,430	14,403
仕入債務の増減額 (△は減少)	15,056	△61,553
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	10,060	△4,130
その他	△13,080	△2,750
小計	153,791	29,381
利息及び配当金の受取額	37,169	30,766
利息の支払額	△5,995	△6,226
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△38,275	△28,078
過年度法人税等の還付額	—	8,991
営業活動によるキャッシュ・フロー	146,690	34,834
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	9,277	60
投資有価証券の取得による支出	△19,504	△5,620
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,722	1,063
有形固定資産の取得による支出	△110,185	△107,549
有形固定資産の売却による収入	2,910	1,476
無形固定資産の取得による支出	△10,468	△14,809
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	△110	274
長期貸付けによる支出	△4,614	△2,748
長期貸付金の回収による収入	338	239
その他	△1,977	36
投資活動によるキャッシュ・フロー	△131,611	△127,578

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	25,486	△15
長期借入れによる収入	157,798	31,149
長期借入金の返済による支出	△75,004	△28,052
社債の発行による収入	—	19,913
社債の償還による支出	—	△20,000
セール・アンド・リースバックによる収入	—	98
リース債務の返済による支出	△2,692	△4,805
配当金の支払額	△22,041	△22,042
非支配株主への配当金の支払額	△154	△552
自己株式の純増減額 (△は増加)	18	32
財務活動によるキャッシュ・フロー	83,411	△24,274
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,720	△16,612
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	96,770	△133,630
現金及び現金同等物の期首残高	604,854	701,624
現金及び現金同等物の期末残高	701,624	567,994

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」の適用

米国会計基準を適用している在外連結子会社において、当連結会計年度の期首より、ASU第2014-09号「顧客との契約から生じる収益」を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の数値となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比較して、前連結会計年度の売上高が524百万円、営業利益及び税金等調整前当期純利益が706百万円、親会社株主に帰属する当期純利益が321百万円減少しております。一方、前連結会計年度の連結貸借対照表は、主に投資その他の資産の繰延税金資産が5,931百万円、未払費用が19,160百万円、流動負債及び固定負債のその他がそれぞれ1,796百万円、1,113百万円増加したほか、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、遡及適用後の利益剰余金の期首残高が14,611百万円減少しております。

IFRS第16号「リース」の適用

国際財務報告基準(IFRS)を適用している在外連結子会社において、当連結会計年度の期首より、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は原則として全てのリースについて資産及び負債として認識しております。本会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当連結会計年度の期首において、リース資産とリース債務（流動と固定の合計）がそれぞれ15,821百万円増加しております。

なお、この変更による当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

## (セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会において経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に自動車関連事業を行っており、その事業展開については、国内においては当社が、北米地域の事業についてはマツダモーターオブアメリカ, Inc. 及び当社が管理しており、また、欧州地域の事業についてはマツダモーターヨーロッパGmbH及び当社が管理しております。なお、日本、北米、欧州以外の地域はその他の地域とし、各国の事業展開について当社が一元的に1つのマネジメント単位として管理しております。

従って、当社は、生産・販売の管理体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「日本」、「北米」、「欧州」、「その他の地域」の4つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、最近の有価証券報告書（2019年6月27日提出）における「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の記載と同一であります。なお、セグメント間の内部売上高及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結 財務諸表 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,106,715	1,134,510	699,045	623,902	3,564,172	—	3,564,172
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,777,327	211,160	24,072	70,234	2,082,793	△2,082,793	—
計	2,884,042	1,345,670	723,117	694,136	5,646,965	△2,082,793	3,564,172
セグメント利益	22,462	21,007	12,870	24,239	80,578	1,729	82,307
セグメント資産	2,258,843	432,603	238,361	313,106	3,242,913	△365,300	2,877,613
その他の項目							
減価償却費	60,190	19,187	5,003	4,063	88,443	—	88,443
持分法適用会社 への投資額	32,397	14,598	2,550	102,295	151,840	—	151,840
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	74,759	39,091	1,819	4,065	119,734	—	119,734

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2)セグメント資産の調整額は、セグメント間の債権債務消去等であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

また、セグメント資産は、連結貸借対照表の総資産と調整を行っております。

3. 「会計方針の変更」に記載のとおり、米国会計基準を適用している在外連結子会社において、当連結会計年度の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の数値となっております。この結果、「北米」セグメントの売上高、セグメント利益がそれぞれ524百万円、706百万円減少したほか、セグメント資産が6,595百万円増加しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	連結 財務諸表 計上額 (注)2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,035,277	1,166,712	705,492	522,804	3,430,285	—	3,430,285
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,735,605	197,582	28,816	83,324	2,045,327	△2,045,327	—
計	2,770,882	1,364,294	734,308	606,128	5,475,612	△2,045,327	3,430,285
セグメント利益 又は損失(△)	△25,320	30,839	10,260	26,435	42,214	1,389	43,603
セグメント資産	2,174,003	456,906	205,142	326,146	3,162,197	△374,557	2,787,640
その他の項目							
減価償却費	59,098	21,220	5,621	6,330	92,269	—	92,269
持分法適用会社 への投資額	33,353	16,420	3,052	99,074	151,899	—	151,899
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	89,241	38,229	1,661	3,447	132,578	—	132,578

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

(2)セグメント資産の調整額は、セグメント間の債権債務消去等であります。

2.セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

また、セグメント資産は、連結貸借対照表の総資産と調整を行っております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,910.67円	1,865.63円
1株当たり当期純利益	100.28円	19.26円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	100.26円	19.25円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	63,155	12,131
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	63,155	12,131
普通株式の期中平均株式数 (千株)	629,757	629,781
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (千株)	177	250
(うち新株予約権) (千株)	(177)	(250)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	1,233,441	1,205,846
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	30,179	30,899
(うち新株予約権) (百万円)	(255)	(290)
(うち非支配株主持分) (百万円)	(29,924)	(30,609)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	1,203,262	1,174,947
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	629,760	629,786

3. 「会計方針の変更」に記載のとおり、米国会計基準を適用している在外連結子会社において、当連結会計年度の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の数値となっております。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	292,733	395,383
売掛金	263,260	258,198
有価証券	232,700	47,000
商品及び製品	49,019	56,664
仕掛品	74,716	63,175
原材料及び貯蔵品	6,847	8,324
前払費用	4,353	6,875
未収入金	90,370	76,481
短期貸付金	20,274	16,540
その他	29,307	30,282
貸倒引当金	△167	△129
流動資産合計	1,063,412	958,793
固定資産		
有形固定資産		
建物	86,340	84,721
構築物	14,990	14,462
機械及び装置	172,831	181,777
車両運搬具	2,407	2,488
工具、器具及び備品	23,264	20,833
土地	281,855	296,484
リース資産	5,448	4,426
建設仮勘定	47,606	61,247
有形固定資産合計	634,741	666,438
無形固定資産		
ソフトウェア	26,920	31,386
リース資産	1	0
無形固定資産合計	26,921	31,386
投資その他の資産		
投資有価証券	59,022	57,094
関係会社株式	225,102	230,267
出資金	3	3
関係会社出資金	42,629	42,629
長期貸付金	2,473	2,359
従業員に対する長期貸付金	14	9
関係会社長期貸付金	17,140	16,086
長期前払費用	17,603	14,002
繰延税金資産	70,738	54,185
その他	3,410	17,689
投資その他の資産合計	438,134	434,323
固定資産合計	1,099,796	1,132,147
資産合計	2,163,208	2,090,940

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	333,006	298,646
1年内償還予定の社債	20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	7,952	16,880
リース債務	2,273	2,107
未払金	11,259	13,402
未払費用	73,620	66,436
未払法人税等	302	1,189
前受金	711	659
前受収益	315	356
預り金	41,037	42,088
製品保証引当金	98,267	87,168
為替予約	34	754
流動負債合計	588,776	529,685
固定負債		
社債	30,000	50,000
長期借入金	354,880	368,000
リース債務	3,751	2,875
再評価に係る繰延税金負債	64,553	64,553
退職給付引当金	23,794	25,686
関係会社事業損失引当金	26,247	30,689
長期預り保証金	6,515	6,777
資産除去債務	4,135	4,046
その他	11,008	6,809
固定負債合計	524,883	559,435
負債合計	1,113,659	1,089,120
純資産の部		
株主資本		
資本金	283,957	283,957
資本剰余金		
資本準備金	193,847	193,847
その他資本剰余金	73,807	73,811
資本剰余金合計	267,654	267,658
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	349,203	303,291
利益剰余金合計	349,203	303,291
自己株式	△2,210	△2,181
株主資本合計	898,604	852,725
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,281	2,926
繰延ヘッジ損益	835	305
土地再評価差額金	145,574	145,574
評価・換算差額等合計	150,690	148,805
新株予約権	255	290
純資産合計	1,049,549	1,001,820
負債純資産合計	2,163,208	2,090,940

## (2) 損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	2,666,208	2,584,322
売上原価	2,313,661	2,276,098
売上総利益	352,547	308,224
販売費及び一般管理費	352,014	351,747
営業利益又は営業損失(△)	533	△43,523
営業外収益		
受取利息	2,697	4,403
有価証券利息	46	35
受取配当金	44,074	34,816
受取賃貸料	4,294	4,273
為替差益	4,388	-
その他	1,563	1,531
営業外収益合計	57,062	45,058
営業外費用		
支払利息	2,719	2,533
社債利息	166	158
為替差損	-	8,296
その他	2,386	3,608
営業外費用合計	5,271	14,595
経常利益又は経常損失(△)	52,324	△13,060
特別利益		
固定資産売却益	28	18
投資有価証券売却益	1,729	635
関係会社事業損失引当金戻入額	4,319	-
環境対策引当金戻入益	-	88
特別利益合計	6,076	741
特別損失		
固定資産売却損	21	0
固定資産除却損	4,802	3,143
減損損失	821	411
災害による損失	3,658	-
関係会社事業損失引当金繰入額	-	4,442
その他	-	18
特別損失合計	9,302	8,014
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	49,098	△20,333
法人税、住民税及び事業税	3,950	3,163
過年度法人税等戻入額	-	△17,005
法人税等調整額	5,814	17,379
法人税等合計	9,764	3,537
当期純利益又は当期純損失(△)	39,334	△23,870

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	283,957	193,847	73,804	267,651	331,911	331,911	△2,225
当期変動額							
剰余金の配当					△22,041	△22,041	
当期純利益					39,334	39,334	
自己株式の取得							△2
自己株式の処分			3	3			16
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	3	3	17,292	17,292	15
当期末残高	283,957	193,847	73,807	267,654	349,203	349,203	△2,210

	株主資本	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	881,294	8,088	268	145,574	153,930	183	1,035,407
当期変動額							
剰余金の配当	△22,041						△22,041
当期純利益	39,334						39,334
自己株式の取得	△2						△2
自己株式の処分	20						20
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		△3,807	567	—	△3,240	72	△3,168
当期変動額合計	17,310	△3,807	567	—	△3,240	72	14,143
当期末残高	898,604	4,281	835	145,574	150,690	255	1,049,549

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	283,957	193,847	73,807	267,654	349,203	349,203	△2,210
当期変動額							
剰余金の配当					△22,042	△22,042	
当期純損失(△)					△23,870	△23,870	
自己株式の取得							△1
自己株式の処分			3	3			30
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	3	3	△45,912	△45,912	29
当期末残高	283,957	193,847	73,811	267,658	303,291	303,291	△2,181

	株主資本	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	898,604	4,281	835	145,574	150,690	255	1,049,549
当期変動額							
剰余金の配当	△22,042						△22,042
当期純損失(△)	△23,870						△23,870
自己株式の取得	△1						△1
自己株式の処分	33						33
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		△1,355	△530	-	△1,885	35	△1,850
当期変動額合計	△45,880	△1,355	△530	-	△1,885	35	△47,729
当期末残高	852,725	2,926	305	145,574	148,805	290	1,001,820

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## 2020年3月期 決算参考資料(連結)

2020年5月14日  
マツダ株式会社  
(単位:千台/億円)

(左肩:売上高利益率)		2019年3月期 (2018.4~2019.3)		2020年3月期 (2019.4~2020.3)						
				第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期			
売上高	国内	1	6,936	+9.9	1,313	1,765	1,339	1,882	6,299	△9.2
	海外	2	28,706	+1.0	7,176	6,812	7,158	6,858	28,004	△2.4
	計	3	35,642	+2.6	8,489	8,577	8,497	8,740	34,303	△3.8
	営業利益	4	823	△43.8	70	188	65	113	436	△47.0
	経常利益	5	1,161	△32.6	91	249	161	30	531	△54.3
	税引前四半期(当期)純利益	6	1,076	△31.7	86	241	151	15	493	△54.2
	親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	7	632	△43.6	52	114	158	△203	121	△80.8
	セグメント(所在地)別営業利益									
	日本	8	225		△11	△18	△144	△80	△253	
	北米	9	210		△13	30	161	130	308	
	欧州	10	129		11	17	42	33	103	
	その他の地域	11	242		86	55	50	73	264	
	営業利益変動要因									
	台数・構成	12			△60	+372	△30	△99	+183	
	為替	13			△108	△267	△172	△136	△683	
	コスト改善	14			+40	+65	+52	+103	+260	
	研究開発費	15			△4	△43	+22	+22	△3	
	その他	16			△125	+90	△80	△29	△144	
	計	17			△257	+217	△208	△139	△387	
	為替レート(円)									
	USドル	18	111		110	107	109	109	109	
	ユーロ	19	128		124	119	120	120	121	
	設備投資	20	1,197		363	375	245	343	1,326	
	減価償却費	21	884		224	229	237	233	923	
	研究開発費	22	1,347		338	344	330	338	1,350	
	総資産	23	28,776		28,211	28,627	28,704		27,876	
	自己資本	24	12,033		11,968	12,058	12,206		11,749	
	有利子負債残高	25	6,071		5,942	6,291	6,512		6,199	
	ネット・キャッシュ	26	946		256	△84	△824		△519	
	フリー・キャッシュ・フロー	27	151		△378	△317	△698	466	△927	
グローバル販売台数	日本	28	215	+2.0	39	59	40	64	202	△5.7
	北米	29	421	△3.2	100	103	102	92	397	△5.8
	欧州	30	270	+0.4	67	69	82	45	264	△2.3
	中国	31	247	△23.3	54	55	66	36	212	△14.4
	その他	32	409	+3.7	93	92	84	76	345	△15.6
	計	33	1,561	△4.2	353	378	376	313	1,419	△9.1
連結出荷台数	日本	34	210	+5.8	39	55	37	56	187	△11.0
	北米	35	424	+0.1	111	92	100	119	421	△0.6
	欧州	36	267	+0.4	70	73	67	56	267	+0.1
	その他	37	411	+6.3	90	92	88	87	357	△13.0
	計	38	1,311	+2.9	310	312	293	318	1,232	△6.0
グローバル生産台数	国内	39	1,010	+2.4	254	249	236	232	972	△3.8
	海外	40	560	△11.6	101	121	134	106	462	△17.4
	計	41	1,570	△3.1	356	370	371	338	1,434	△8.6
	従業員数(就業人員)(人)	42	49,998						50,479	

※ 米国会計基準を適用している在外連結子会社において、当連結会計年度の期首より、ASU第2014-09号を適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、2019年3月期通期については遡及適用後の数値となっております。

※ グローバル販売台数: マツダブランド名で販売される全世界小売台数です。

※ 連結出荷台数: 他社ブランドで販売される車両の台数を含めておりません。

※ グローバル生産台数: 国内工場とメキシコ工場で生産される台数(他社ブランド含む)に加え、その他海外工場(主に中国、タイ)においてマツダブランド名で生産される台数です。

## 2020年3月期 決算参考資料(単独)

2020年5月14日  
マツダ株式会社  
(単位：千台/億円)

		2019年3月期 (2018.4~2019.3)		2020年3月期 (2019.4~2020.3)				
(左肩:売上高利益率)			%		%			
売上高	国内	1	4,991	+13.5	4,488	△10.1		
	輸出	2	21,671	△1.3	21,355	△1.5		
	計	3	26,662	+1.2	25,843	△3.1		
営業利益		4	0.0%	5	△99.1	△1.7%	△435	—
経常利益		5	2.0%	523	△48.2	△0.5%	△131	—
税引前当期純利益		6	1.8%	491	△49.9	△0.8%	△203	—
当期純利益		7	1.5%	393	△50.4	△0.9%	△239	—
為替レート(円)	USドル	8	111			109		
	ユーロ	9	128			121		
設備投資		10	641			838		
減価償却費		11	464			459		
研究開発費		12	1,299			1,321		
総資産		13	21,632			20,909		
純資産		14	10,495			10,018		
有利子負債残高		15	4,189			4,399		
ネット・キャッシュ		16	1,066			25		
出荷台数	日本	17	219	+5.8		198	△9.7	
	北米	18	405	△3.8		394	△2.7	
	欧州	19	277	+2.3		259	△6.6	
	その他	20	348	+2.6		311	△10.5	
	合計	21	1,249	+0.9		1,162	△6.9	
国内生産台数		22	1,010	+2.4		972	△3.8	
従業員数(就業人員)(人)		23	22,354			22,480		

※ 出荷台数：他社ブランドで販売される車両の台数を含めておりません。